

はじめに



近年における、福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。少子高齢化や核家族化が進み、孤立や孤独、制度の狭間問題や貧困など、今後さらに福祉課題は多様化をたどると思われます。

私たち座間市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体として社会福祉法に位置付けられ、その使命は座間市の福祉のまちづくりに取り組むことです。

座間市社会福祉協議会は地域のみなさんと関わるなかで、自治会や民生委員児童委員、障がい者、高齢者など地域で活動する団体やボランティア、企業や行政、そして小地域の福祉を推進する地区社会福祉協議会など、地域団体との協議の場づくり、事業を通じたネットワーク活動など、豊富な社会資源がつながる機会を作り上げています。

今回策定した『第3次座間市地域福祉活動計画』は、座間市という地域で、どのような福祉課題があり、どのような取り組みが必要なのか、市社協が地域のみなさんと共に考え、推進する行動計画となっています。

実施期間については、平成29年度から平成33年度までの5年間とし、活動計画として「圏域別活動計画」「福祉重点項目」「行政提言」という3点で成り立ちます。この計画に基づき、地域のみなさんと協働しながら、地域福祉のさらなる推進を図ってまいりたいと考えております。

終わりに、本計画にあたり策定委員会を設置し、多大なるご尽力を賜りました策定委員をはじめ、関係のみなさまに心より感謝申し上げます。

平成29年3月

社会福祉法人座間市社会福祉協議会
会長 大友 奉

座間市地域福祉活動計画の策定に寄せて



昨今、地域社会は福祉課題や生活様式の多様化に伴い、国をはじめ地方行政において、福祉施策の大きな転換期に移り変わろうとしています。

こうした中、本市においては、平成28年3月に地域福祉の充実に重点を置いた『座間市地域福祉計画(第三期)』を策定いたしました。

市民、地域、行政が相互に連携し、十分に役割を果たせるよう、高齢者、障がい児・者、生活困窮者、子育て世代など、様々な分野において福祉施策を掲げるとともに、地域における福祉課題の解決に向けた事業を進めております。

このたび、座間市社会福祉協議会が策定された『第3次座間市地域福祉活動計画』においても、本市の地域福祉計画で掲げる「誰もが安心して暮らせる、ともに助け合い支え合うまちづくりを目指して」という同じ基本理念のもと、目指すべき地域福祉を実現するために、二つの計画が一体的に推進されることを願ってやみません。

今後も、貴会におかれましては、地域団体や関係機関との連携をさらに深めていただき、福祉コミュニティの充実を図っていただきたく存じます。市といたしましても、地域福祉サービスの充実をさらに進めてまいり所存ですので、今後ともお力添えをお願い申し上げます。

結びに、計画の策定にあたりご尽力いただきました関係皆様には、心より敬意を表しまして、挨拶とさせていただきます。

平成29年3月

座間市長 **遠藤 三紀夫**

地域福祉活動計画の策定にあたって



このたび、平成29年度から平成33年度までの5年間を計画期間とする、座間市社会福祉協議会『第3次座間市地域福祉活動計画』をまとめました。

本活動計画は、座間市における地域福祉を推進するため、福祉に関する課題への取り組みや、座間市のあるべき将来像に向けて、地域のみなさんや企業、団体、施設・事業者など、さまざまな方々が手を携え、具体的に取り組むことを示しています。

現代の福祉課題は高齢者の介護などの生活課題や障がい者への支援、児童虐待や子育て問題、生活環境の問題、防災、貧困など、そのほか多くの課題があります。

さまざまな福祉課題を、身近な地域で取り組むことを本活動計画で表し、誰もが願ういきいきと自立した生活を送るためには、共に支え合い助け合う、「つながり」という仕組みづくりが重要であることを本活動計画で捉えています。

本活動計画の特徴は座間市が立てた『座間市地域福祉計画（第三期）』の基本理念をこの計画でも共通理念として掲げています。

これら両計画が相互に連携・補完を行い、座間市の特性を踏まえた地域福祉の課題解決と、一体的な地域福祉の推進が図れることを目的に計画を実行することとしています。

そして、今後5年間で基本理念を達成するために行う活動の方針を示すものとして、「圏域別活動計画」や福祉キーワードを挙げた「福祉重点項目」、「行政提言」の3つの活動計画を体系し、より具体的な取り組みや事業展開など、実践的にまとめることができました。更に、本活動計画を着実に推進するため、前述の3つの活動計画の評価を行う体制も構築しています。

結びに本活動計画の策定にあたって、市民のみなさんや地域の団体、施設・事業者などから座間市の地域福祉に関するアンケートやヒアリングによって高齢者、障がい、子ども、貧困、地域交流など、地域福祉のそれぞれの分野において広くご意見をいただきました。

ご協力いただいた市民の方々、策定委員の皆様には感謝申し上げますとともに、本活動計画を多くの市民のみなさんに知っていただき、一人でも多くの市民が地域の担い手になれるよう、そして未来の座間市の地域福祉の実現を期待し、本活動計画が座間市の福祉の向上に大きく寄与することを願っております。

平成29年3月

社会福祉法人座間市社会福祉協議会

地域福祉活動計画策定委員会 委員長 鈴木 孝幸